

## Stripe Organizations

最終更新日: 2025 年 4 月 18 日

本 Stripe Organizations 利用規約 (以下「本規約」とします) は、お客様による Stripe Organizations サービス (以下に定義) の利用に適用されます。お客様またはお客様の会社による本規約への同意または Stripe Organizations サービスの利用が適用法により禁止されている場合は、本規約に同意せず、同サービスの利用を行わないでください。

### 1. Stripe 利用規約との関係

Stripe Organizations サービスを利用することで、お客様は、本規約、Stripe 利用規約、および Stripe が随時行うことのあるこれら規約の改定または修正に、明示的に同意することになります。本規約は、Stripe 利用規約を補完するものです。当該利用規約は、お客様が Stripe サービスを利用する際に適用されるものであり、参照することにより本規約に組み込まれます。Stripe 利用規約と本規約との間に矛盾が生じた場合は、本規約が優先します。

### 2. 定義

「顧客および決済手段情報」(すなわち「CPM 情報」)とは、顧客プロフィールに保存された、顧客名、顧客の連絡先情報、顧客の請求先情報、顧客の納税者番号、顧客のロイヤリティプログラム情報、顧客の決済手段などの顧客アカウント情報を指します。

「顧客および決済手段の共有」とは、組織アカウントの顧客決済手段情報の、お客様の組織内の他の組織アカウントとの共有を可能にする機能です。

「組織」とは、Stripe Organization サービスを介してまとめることができる、お客様およびその関連会社の Stripe アカウント 2 つ以上をまとめたグループを指します。

「組織アカウント」とは、組織に含まれる Stripe アカウントを指します。

「Stripe Organizations サービス」とは、関連会社の 1 つ以上の Stripe アカウントを 1 つの組織にまとめられるように構築されたサービスを指します。Stripe Organizations サービスは、Stripe 利用規約に従う「サービス」です。

### 3. 利用規約

各 Stripe アカウントが所属できる組織は常に 1 つのみです。組織内の Stripe アカウントはすべて関連会社でなければなりません。支配権の変更があり、組織アカウントが組織内の他の Stripe ユーザーの関連会社でなくなった場合は、ただちに組織から当該組織アカウントを削除する必要があります。

### 4. Stripe の権利

Stripe は、特定の組織アカウントが他の組織アカウントの関連会社ではない、あるいは、利用規約および本規約に違反していると Stripe が判断した場合、独自の裁量によっていつでも、組織から当該組織アカウントを削除できるものとします。

### 5. 組織の管理

組織に加わることにより、お客様は (a) Stripe に対してお客様のアカウントデータを組織内の他の組織アカウントに伝えること、(b) 個々の組織アカウントの代理として機能する権限を持つ個人が組織を通じてその機能を果たすこと、および (c) 同じ組織を構成する組織アカウントのその他すべての法人に対して、組織の有料機能またはその他の有料サービスの利用を可能にすること、組織内の他の関連会社の Stripe アカウントを追加または削除すること、および当該 Stripe アカウントに対して設定した管理の役割に応

じて組織アカウントのアカウントデータへのアクセス、共有、削除、変更を行うことを承認するものとします。

## 6. データの共有

お客様は、Stripe Organizations サービスの利用を初めて開始した時点で、個人データをお客様の組織内の他の組織アカウントに合法的に開示することを Stripe に対して許可するために必要なあらゆる通知を顧客全員を含む、該当する個人に送付し、同該当者からすべての権利と同意を取得したことを表明し、契約期間中にわたってそれを保証するものとします。お客様は、お客様、またはお客様の組織内の他の組織アカウントに適用される法律を含む法律に違反する方法で、(a) お客様の組織アカウント、または (b) お客様の組織内の各組織アカウントに関連付けられている個人データを含むあらゆるデータへのアクセス、またはそれらの使用を第三者に対して可能にしたり、許可したりしてはなりません。

## 7. 組織アカウントの責任

お客様の Stripe アカウントが組織に属している限り、お客様は Stripe アカウントがお客様の組織アカウントと同じ組織に属している他の法人と共同かつ個別に、組織が使用するすべての機能または他のサービスを含め、Stripe Organizations サービスの使用に関連するすべての活動に対する責任を負います。

## 8. 顧客および決済手段の共有 (ベータ版)

### 8.1 顧客および決済手段の共有

本章は、Stripe Organizations サービスの顧客および決済手段の共有機能を使用する場合にのみ適用されます。

### 8.2 適切な用途

組織で顧客および決済手段の共有を有効にすると、お客様の CPM 情報を組織内の他の組織アカウントと共有できます。

### 8.3 使用条件

顧客および決済手段の共有を有効にするには、あらかじめ法律の定めに従い、組織内の他の組織アカウントとの CPM 情報の共有前に、必要なすべての通知を送付し、該当する個人から必要なすべての権利と同意を取得する必要があります。

お客様は、以下を確認し、同意するものとします。

a. CPM 情報を組織と共有する機能を有効にした場合、お客様の CPM 情報のすべてが、同じく CPM 情報の共有を有効にしている他の組織アカウントと共有されます。CPM 情報の一部のみを分離して共有することはできません。

b. 有効化後に、顧客および決済手段の共有を無効化できるのは Stripe のみに限られます。

顧客および決済手段の共有が無効になると、すべての CPM 情報へのアクセス権が失われることがあります。

### 8.4 Stripe の権利

顧客および決済手段の共有は Stripe の承認を受けた Organizations でのみ利用できます。Stripe はあらゆる組織、または組織内のあらゆる組織アカウントに対して顧客および決済手段の共有を無効にする権利を留保します。お客様が本機能を有効化または使用した後の、顧客および決済手段の共有の無効化に関して、Stripe はいかなる責任も負いません。Stripe は顧客および決済手段の共有機能に対して手数料を適用または請求する権利、および適用される税金を請求する権利を留保し、手数料の適用または請求を行う前に、法律で定められた通知期間を設けるものとします。Stripe は顧客および決済手段共有機能の提供をいつでも中止できる権利を留保します。

## 9. 契約の終了

Stripe は、下記に従い、お客様の Stripe Organizations サービスの利用を停止または終了することができます。

a. 30 日前の事前通知により、いつでも、または

b. (i) お客様が本規約に違反した場合、(ii) 適用法もしくは適用法の解釈に重大な変更があった場合は、通知後直ちに、または

c. (i) お客様と Stripe 間の別の合意 (該当する場合は、Stripe 利用規約を含む) が終了した場合、もしくはお客様の Stripe アカウントが停止もしくは閉鎖された場合、または (ii) お客様による Stripe Organizations サービスの利用が、適用法に違反する、もしくは Stripe またはその他の Stripe ユーザーに害を及ぼす可能性があるとして Stripe が合理的に判断した場合は、通知無しで直ちに。

## 10. 一般提供版以前のサービス

### 10.1 一般提供版以前 (プレビュー版) のサービス

Stripe は、特定のリリースもしくは機能に関係する、または特定の国または地域で提供される Stripe Organizations サービスが、Stripe により「概念実証」、「アルファ」、「ベータ」、「パイロット」、「招待のみ」、「ベータ版 / プレビュー版」、「プライベートベータ版 / プライベートプレビュー版」、「開発者プライベートベータ版 / 開発者プライベートプレビュー版」、「公開ベータ版 / 公開プレビュー版」、「開発者ベータ版 / 開発者プレビュー版」、もしくはそれと同様の指定 (以下、「プレビュー版」、および Stripe Organizations サービスのベータ版部分については「プレビュー版サービス」といいます) に分類されると指定することができます。お客様は、プレビュー版サービスが開発中であること、バグまたはエラーがある可能性があること、機能が不完全である可能性があること、および重大な変更の対象となる可能性があることを了解するものとします。お客様はさらに、プレビュー版サービスが、ある国では依然としてベータ版 / プレビュー版と分類されているにもかかわらず、他の国では一般に提供される場合があることを了解するものとします。お客様は、本規約の別段の定めにかかわらず、お客様によるプレビュー版サービスの利用または依存が、プレビュー版の分類を条件としていることを了解し、同意するものとします。また、このベータ版 / プレビュー版の分類は、Stripe が分類を廃止するまで有効に存続します。

### 10.2 プレビュー版機能の変更、プレビュー版のアップデート

Stripe は、プレビュー版の分類が設定されている期間中、プレビュー版サービスまたはその一部に対して、バグの修正、エラーの訂正、パッチ、サービスパック、リビジョン、後続または更新バージョンを提供する義務を一切負いません (Stripe が提供する場合、前述はすべて「プレビュー版のアップデート」といいます)。ただし、Stripe がプレビュー版のアップデートを提供するか利用を可能にした場合、お客様は、Stripe が指定した期間内、または Stripe がプレビュー版のアップデートの利用を可能にした後 30 日以内のいずれか早い期間内に、プレビュー版のアップデートを完全に実行しなければなりません。

### 10.3 プレビュー版期間中の可用性および更新

Stripe は、通知の有無を問わず、プレビュー版サービスの可用性または品質に変更が生じる可能性がある、更新、変更、修正、またはメンテナンスをいつでも行うことができます。さらに、Stripe は、通知の有無を問わず、以下が該当すると Stripe が合理的に判断した場合などに、プレビュー版サービスのお客様の利用を停止することができます: (a) 適用法に従いプレビュー版サービスの停止が要求された場合、(b) プレビュー版サービスの提供を継続することにより、Stripe が第三者に対して負う義務の不履行が Stripe に生ずる可能性がある場合、または (c) プレビュー版サービスの提供を継続することで容認できな

いセキュリティ上もしくはプライバシー上のリスクが生じると Stripe が判断した場合。また、Stripe は、Stripe 独自の裁量により、プレビュー版サービスの提供を完全に停止するか、お客様の司法管轄区域において停止した場合も、お客様によるプレビュー版サービスの利用を終了させることができます。